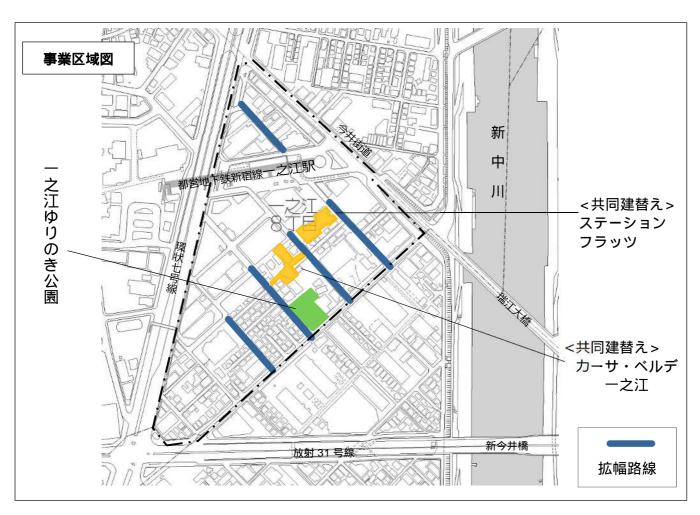
事業完了地区 1 一之江駅付近地区 密集住宅市街地整備促進事業

当地区周辺には昭和30~40年代、急激に小規模な宅地開発がなされたいわゆる『ミニ開発地域』が多く存在している。その後建築物の老朽化に伴い「建替えしたくても接道条件が悪く再建築出来ない」「道路が狭く車の通行に支障がある」などの課題が浮き彫りになってきた。昭和61年、都営新宿線一之江駅開業を契機として駅前にふさわしい商業・業務地と住宅地の共存形成を図るため昭和63年に地区計画を決定した。この計画を具現化するため平成4年、コミュニティ住環境整備事業(現在の密集住宅市街地整備促進事業)を開始し細街路拡幅や公園整備さらに共同建て替えを実施した。

事業地区面積	5 . 9 h a
事業期間	平成 5 ~ 1 9 年度
道路拡幅整備	拡幅前幅員 2 . 7 m ~ 3 . 6 m 拡幅後幅員 6 . 0 m
公園整備	一之江ゆりのき公園 864㎡(防火水槽40t・かまどベンチ)
共同建替え	ステーションフラッツ(H8竣工)権利者21名 RC造7階建 32戸 カーサ・ベルデー之江(H16竣工)権利者11名 RC造7階建 20戸 (共に優良建築物等整備事業及び密集事業老朽建築物除却補償)
その他	一之江駅付近地区地区計画 昭和63年1月都市計画決定



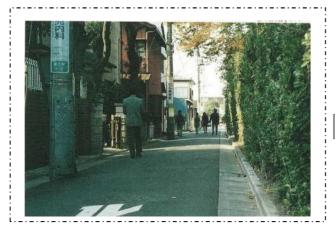
道路拡幅整備







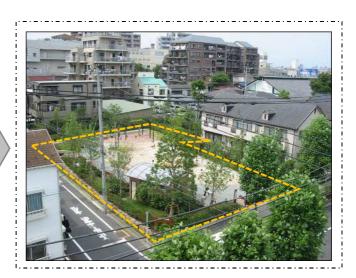






公園整備(一之江ゆりのき公園)

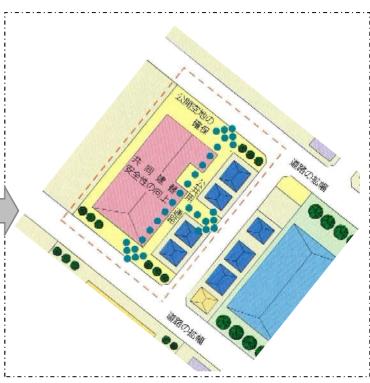




共同建替え

ステーションフラッツ







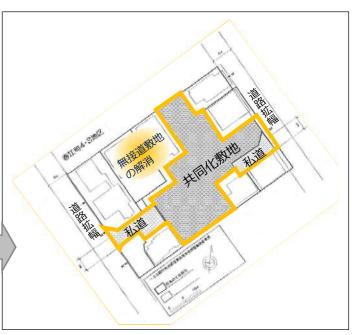


共同建替 「ステーションフラッツ」 平成8年4月竣工

権利者2 1名敷地面積1 , 0 7 5 m²建築面積5 5 9 m²延べ面積3 , 0 8 6 m²R C 造 7 階建て3 2 戸

カーサ・ベルデー之江









共同建替

「カーサ・ベルデー之江」 平成16年3月竣工

権利者 11名 6 6 4 m² 敷地面積 建築面積 2 8 4 m² 延べ面積 1,159㎡ R C 造 7 階建て 2 0 戸

